



- めざす児童像
明るい子ども
正しい子ども
強い子ども

秋山っ子

- 学校の教育目標 豊かな心で正しく判断し行動できるたくましい体をもった子どもを育てる
～しっかりとした夢をもち、夢の実現を目指して頑張る子どもの育成～
串間市立秋山小学校 学校だより NO. 11 令和4年2月22日発行

本校の感染症対策について

宮崎県の感染者が多くなり、串間市でも感染者が出始めたこと、そして特に1/25から県内全市町村が「まん延防止等重点措置区域」に拡大指定されたことから次のような取組や対応を実施しています。

- ・給食時～学級での給食を黙食で ・昼休み～できるだけ密にならないような遊びをマスク着用で
- ・消毒作業・・・教室の消毒（適宜）、教室以外の場所の全職員による一斉消毒（放課後）
- ・なわとび月間・・・密になる集団跳び、8の字跳びの中止、個人技の練習のみ実施
- ・なわとびチャレンジ集会・・・中止（秋山っ子発表会で個人技のみ発表する予定）
- ・秋山っ子発表会・・・参観者は、今のところ保護者とその親族のみ

今後も児童、保護者そして、地域の皆様の命を最優先に考え、最善の対策・対応をとっていきたいと考えていますので、ご理解とご協力をお願いします。

福祉体験活動

1月17日（月）の3・4校時に串間市の社会福祉協議会の方に来ていただき、3年生が福祉体験活動を行いました。はじめに福祉とはどういう意味なのかということをお小3年生にも分かりやすく教えていただきました。次に体験活動1としてアイマスク体験をしました。1回目の反省を生かして、2回目は上手にエスコートしていました。次に体験活動2として点字を打つ体験をしました。点字器と天筆という道具を貸していただきに行いました。体験活動後は、まとめをしました。まとめが終わった後は、代表の児童がお礼のことばを述べました。この日は、UMKと市役所の方が取材に来られ、最後にインタビューを受けました。そして、インタビューの様子が当日夕方のテレビで放映されました。本校では、行事の後、授業の最後、そして掃除の反省会で感想や反省という活動を入れています。全員がしっかりと自分の感想を述べる事ができ、日々の積み上げの成果を実感することができました。福祉体験活動の様子は、3月の市の広報誌でも紹介してもらうことになっています。お楽しみに。



北方小との交流学習③

1月28日（金）に北方小学校との今年度最後の交流学習を行いました。北方小との交流学習は今回が3回目でした。今回は1回目同様、同じ学年の児童と2時間一緒に学習をしました。本校の1年生（1人）は、2・3校時に図工「ならべてならべて」の学習を、3年生（3人）は、2校時に体育「サッカー」、3校時に図画工作「アートカードを使って」の学習を、5年生（2人）は、2校時に総合「くしま学カルタ」、3校時



に外国語「パフォーマンステストに向けて」の学習をしました。学習後の、児童の感想は下のとおりです。

- 作品をつくったこと、みんなとお話をいっぱいできたこと、お話をしながらいろいろな世界をつくったことが楽しかった。（１年生）
- 体育では、サッカーを習っている人がいたのでなかなか強かったけど、試合で強い人からボールをとったり、パスを出したりすることができて楽しかった。（３年生）
- 体育では、いろいろな人と活動したから緊張したけど、周りの人たちが名前をおぼえてパスを出してくれたのでうれしかった。（３年生）
- 図工では、班で話し合うときに人それぞれ違う意見が出ていたので、まとめるのが大変だったけど楽しかった。（３年生）
- 総合では、トーナメント戦の２回戦まで勝ちました。時間がなくて３回戦はできなかったけど、次の交流会でぜひ続きをしたいと思いました。（５年生）
- 英語で、特に難しかったのは道を教えることです。地図を見ながら、目的地についたときに、目的地が自分の右側にあるか左側にあるかを友達に教えることが難しかったです。（５年生）

新型コロナウイルス感染予防のためにそのあとに行う予定であった福島小との交流は中止になりましたので、この交流が今年度最後の交流学習となりました。来年度もこのような直接的な交流とリモート授業などの間接的な交流に力を入れて取り組んでいきたいと考えています。

給食感謝週間

１月２４日～２８日は、全国給食感謝週間でした。本校もその週を給食感謝週間と設定し、様々な取組を行いました。２５日（火）には、給食感謝集会を開き、給食の始まりや串間市の給食ができるまでの流れ、食品ロスについて担当が話をしました。２７日（木）には、串間中の栄養教諭の先生に３年生の指導（学活「給食ができるまで」）をしていただきました。給食の調理過程を知ることを通して、給食ができるまでには、たくさんの人が関わっていることや給食にはおいしく食べてほしいという作り手皆さんの気持ちが込められていることを学びました。そして２８日（金）には、牛乳配達、給食配達、そして、給食センターの方へ日頃の感謝の気持ちを込めたメッセージカードを渡しました。

これからも給食に携わってくださる方々に感謝しながら、毎日給食を残さずに食べてほしいです。

秋山っ子の活躍～入賞おめでとう

キッズサポーターによる認知症への理解をテーマとする作品応募において市の優良賞に本校の２名の児童が作品が選ばれました。選ばれた作品は、次の通りです。

「わすれても 周りの人が 教えるよ」（３年生）

「心づかい 気持ちは伝わる いつまでも」（５年生）



